

Press Release

2009 年 5 月 20 日

Digital Technology Laboratory, Inc.新拠点への移転について

このたび、株式会社森精機製作所(以下、森精機)が 100%出資する Digital Technology Laboratory, Inc.(以下 DTL)は、米国カリフォルニア州デービスに新拠点を開設いたしました。5 月 20 日から 22 日にグランドオープニングを行います。

DTL は、森精機のソフトウェア開発、機械設計や構造解析を担う組織として、2000 年に設立されました。同州サクラメントに拠点を構え、業務を開始致しましたが、徐々に人員も増加、また開発を担う範囲も拡大してきたことから、新拠点に移転致しました。

新拠点には、新たに振動絶縁実験室、温度可変室を設けます。振動絶縁実験室では、工場の振動や周辺の道路、鉄道の振動を絶縁することができ、ナノ加工機の開発とナノレベルの加工実験を行います。また、温度可変室では、熱変位の影響を減らすことのできる機械設計や熱変位補正機能の研究を行います。研究所内には、森精機の最新工作機械を約 10 台設置し、機械の検証や、最先端の加工技術研究に利用致します。また研究所の実験室では様々なメーカーの周辺機器が持ち込まれ、当社製インタフェース ACT との接続試験が行われ、お客様に多彩なアプリケーションを提供することを可能にします。

新拠点では環境にも配慮し屋上にソーラーパネルを設置、事務所全体に必要なうちの 20%のエネルギーを太陽光で発電しています。環境への配慮の取り組みがこの地区で最初になる LEED(Leadership in Energy and Environmental Design) Gold の認定を受けました。

新拠点への移転により、研究・開発能力の向上を図り、高品質で、使い勝手にすぐれた新製品の開発につなげて参ります。

■DTL 新拠点概要

延べ床面積: 7,100 m²

ショールーム面積: 1,300 m²

人員: 70 名(最大 200 名)

住所:

3805 Faraday Ave Davis, CA 95618



DTL 新社屋外観



DTL 開発ルーム内

LEED: 米国グリーンビルディング協会(US Green Building Council)が制定している環境配慮基準です。